

2013 年度卒業 石橋航さん

大学進学後は複合材料のドリル穿孔について、実験から破壊メカニズム解明/数値解析から損傷の予測技術確立に取り組みました。

担当したテーマは後輩に引き継がれ、最終的に以下の論文として発表されました。(覚えた技法をフル活用でした。)

R. Higuchi, S. Warabi, W. Ishibashi, T. Okabe, Experimental and numerical investigations on push-out delamination in drilling of composite laminates, Composites Science and Technology 198 (2020) 108238 Contents

→就職はそのまま航空宇宙産業に関わりたく、2輪でも親しみがあつた川崎重工へ就職しました。



初ボーナスで購入した愛車です。岐阜から愛媛までツーリングしたこともあります。

→航空機の修理を現場でやりたいと掛け合いましたが、院卒は現場 NG という暗黙のルールにはじかれて工場設備修理へ配属されました。しかし、やはり手を動かしたい欲に勝てず、紆余曲折を経ましたが設備修理の現場へ赴き油だらけになって故障原因を探る日々を送っております。

(現場に行ってもやはり4力学(材料力学, 熱力学, 流体力学, 機械力学)が何よりも役に立つ知識です。今のお弟子さんたちにくれぐれもお伝えくださいませ笑)

→最近は修理に飽き足らず設計をやりたくなり、鈴鹿サーキットで行われる ene-1 グランプリという充電車で走る競技に参加しています。

2021 年大会はトラブルでほとんど走行できませんでしたが、意欲的な設計を評価され技術賞を受賞しました。



2021/8/1 鈴鹿サーキットにて。私は写っていません。左の機体を製作しました。

→この3年間は巨大な設備からネットワークまで分野問わず修理に取り組みました。当分先ですが、いつかは後進の技術者に生産技術を教育する仕事に就いてみたいなど思いにふけております。(修理やっていると研究ネタも無限にあります)

→現在は岐阜に住んでいます。航空宇宙博物館といった工業系には大変面白い施設もありますため、学会等で近くお立ち寄りの際は是非お声がけください。